

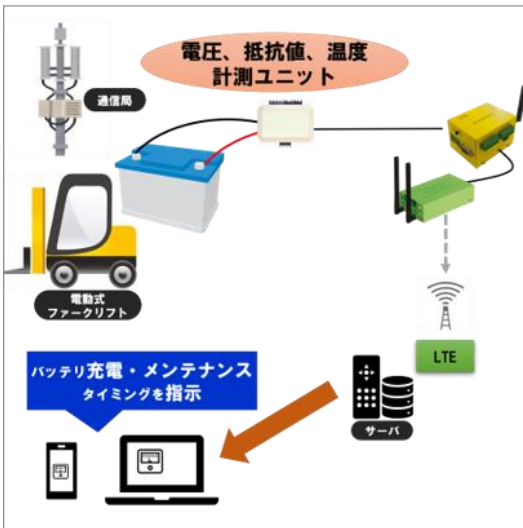
バッテリーの電圧・抵抗計測で残量を把握『バッテリーの劣化監視』

■課題

鉛バッテリーは電動式フォークリフトや通信局用電源のバックアップとしても利用されています。通信局用に関しては、山中など都心部から離れたエリアに設置されています。継続維持が必要なため、電池状況を把握するためメンテナンス作業員が日帰りでは困難な設置場所へ出向かなければならない。交通費・宿泊費・人件費など経費がかさみます。

■概要・期待効果

バッテリー劣化ユニットでは周囲環境温度・電圧・内部抵抗データを取得します。取得したデータはLTE回線を介して設置場所から離れた事務所に確認できるようになります。このオンライン化により作業員は現地に足を運ぶことなく、定期的に鉛バッテリーの劣化モニタリングが行えます。



【使用機器・サービス】

- SpreadRouter-LTE
 - ・LTE回線でセンサーデータ送信
- SpreadRouter-A
 - ・LoRa無線でバッテリー計測ユニットデータを取得
 - ・RS485でバッテリー劣化計測ユニットを接続
- バッテリー計測ユニット
 - ・電圧、抵抗値、温度を計測